

平成 17 年 6 月 6 日

1号機原子炉建屋試料採取ラック室内での水漏れについて

当所 1 号機は原子炉起動中のところ、平成 17 年 6 月 5 日午前 5 時 50 分頃、原子炉建屋 4 階の試料採取ラック*室の手分析用金属採取ラックのシンクから水が床に溢れているところを当社運転員が発見し、当該シンクと排水用配管でつながっている原子炉水手分析用試料採取ラックのシンク上流側にある試料流量を調整する減圧弁を閉じることにより漏えいは停止しました。
(添付「系統概略図」参照)

漏えい水は約 1 リットル、放射エネルギーは約 1.4×10^4 ベクレルでした。

調査の結果、通常より原子炉水手分析用試料採取流量が多かったため、原子炉水手分析用試料採取ラックのシンクに溜まった水が排水用配管を通して手分析用金属採取ラックのシンクへ逆流し溢れたものと推定されます。

原因は、原子炉圧力が上昇すると原子炉水手分析用試料採取流量が増えますが、同流量を調整する減圧弁の設定が不適切だったため、起動時の原子炉圧力上昇に伴い、同流量が通常より多くなり、手分析用金属採取ラックのシンクへ逆流したものと推定しました。詳細原因については今後調査いたします。

現状において、当該減圧弁については適正に調整いたしました。

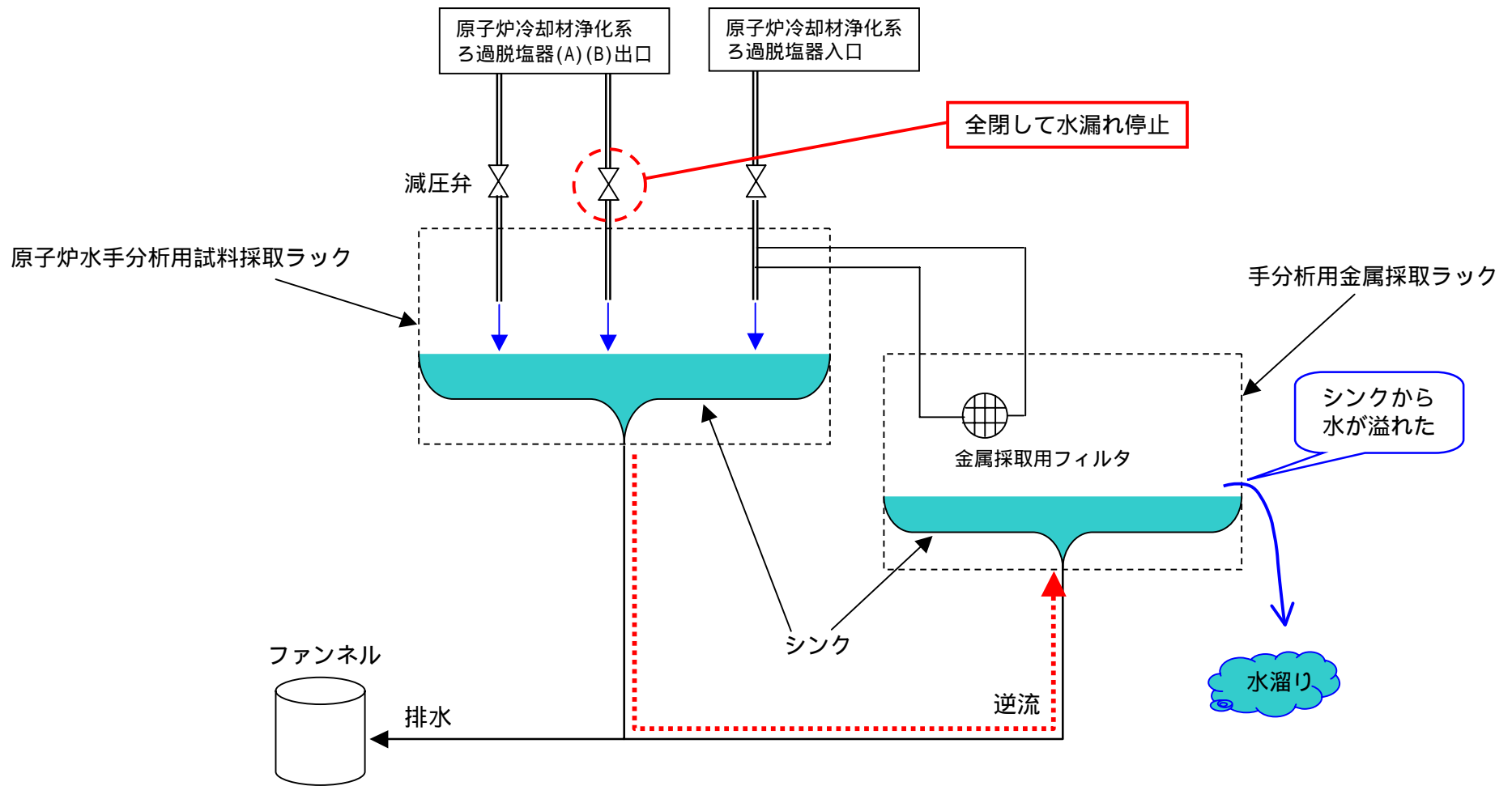
なお、これによる外部への放射能の影響はありません。

以 上

* : 試料採取ラック

原子炉水の水質を分析するため、原子炉水をフィルタに通水し金属不純物を採取(手分析用金属採取ラック)したり、原子炉水を直接採取(原子炉水手分析用試料採取ラック)する装置。

「当社原子力発電所における不適合事象の公表方法の見直しについて」(平成 15 年 11 月 10 日お知らせ済み)における、区分 に該当するものとしてホームページに掲載したものです。



系 統 概 略 図